

# さんようおのだ 議会だより

2017.2

水道料金値上げ否決 — 2

11月臨時会・議員研修 — 3

委員会レポート — 4

一般質問 — 7

視察報告 — 11



厚狭校区婦人会  
との市民懇談会

水道料金  
値上げ

# 全会一致で否決！

12月議会では31の議案が提案されました。この中で水道料金値上げの議案が注目を集め、所管の産業建設常任委員会では2日間にわたって審査しました。審査の結果、委員会において全員一致で否決、本会議でも一人の賛成者もなく否決となりました。審議で問題となった点などについてお伝えします。

## ■ なぜ値上げ？

今後、人口減少が続き、さらに節水型社会の広がりにより料金収入の減少傾向が続きます。一方で水道施設・管路は高度経済成長期に整備されたもので老朽化が進んでいます。

これらの施設更新が必要であり、全体の費用を見積もった結果、40年間に約250億円必要となり、この費用をまかなうためには、平均15%の料金値上げが必要となったために、条例改正を提案したものです。



## ■ こんな議論をしました

### ◎市民は24%？

**問** 平均15%の値上げと言うが、市民が使う料金を見ると24%であり市民生活に影響が大きいのか。

**答** 企業向けの大口径は負担率が大きく、今回は負担率の低い小口径の負担を大きくした。

### ◎市民説明会は？

**問** 一番影響のある市民への説明会はしないのか。

**答** 当事者の市民は損得が絡むので理解してもらえない。中立的な立場で議会の方で判断していただきたい。

## 議員からの意見

- ①市民説明会が必要である。
- ②宇部市との広域化による経費節減が反映されていない。
- ③市民の平均的な使用で24%もの値上げは大きすぎる。
- ④40年もの長期には違和感がある。
- ⑤定住人口増に向けた努力が考慮されていない。
- ⑥市民病院に3億円も貸しているのに、市民に負担を求めるのはおかしい。



◆水道局は議会の指摘を受け、1月中旬から2月にかけて市民説明会を開催しました

11月臨時会で

# 給食センターと オートの関連議案を可決

## 工事と物品購入の業者を決定

9月議会で上程され、国の交付金の関係から取り下げとなっていた学校給食センター関連議案8件が、11月臨時会で改めて上程されました。

その内容は、建築工事請負契約と物品の購入で、工事請負は4つの共同企業体と契約し、物品は4工区に分けて4社から購入するものです。

今回議決が2カ月遅れ、工事が延期したことにより、センター供用開始時期の変更や費用の負担などはないということで、全て賛成多数で可決しました。

## 「4重勝単勝式」の発売開始

オートの売上向上のため、新たに「4重勝単勝式（当たるんです）」の発売を行うため、議案が上程されました。

「4重勝単勝式」とは後半4レースの1着車番をコンピュータのランダム抽選により当てるもので、1口500円、3500円、3万5000円で、それぞれ払戻金配当額が約143万円、約1000万円、約1億円となります。

審議の中で未成年への対応を懸念する指摘がありましたが、賛成多数で可決しました。

## 「質問力アップ」で議員研修会

# 「いい一般質問」ってなに？

昨年11月28日、龍谷大学政策学部教授の土山希美枝先生をお招きして「質問力を高める、議会力を活かす」をテーマにした議員研修会を行いました。第1部は「質問力」に関する講義、第2部は2人の議員の一般質問を具体的に取り上げ、質問内容や方法について検証しました。



## ■何のために一般質問を行うのか

市民要求を実現するための政策には正解がなく、複数の選択肢がある。議会の議論はそのため必要で、一般質問は議員の政策・監視を生かす重要な場である。

## ■一般質問に何が必要なのか

1. 「行政は間違わない」という前提に立たない。
2. 地域には独自の、正解のない課題がある。
3. 執行機関に問いただすことで市政のあり方を変えるという意気込み。
4. ①事実・分析・主張の組み合わせ  
②質問の優先順位  
③6割を勝ち取る戦略  
④監査を踏まえた政策提案



# 委員会レポート

## ■ 総務文教常任委員会

### 特別会計

#### ●オート事業会計補正予算

#### 昨年に比べ売り上げ増

**概要** 今後の売り上げを考慮して、歳入歳出総額それぞれ3億9196万円増額しました。売り上げ増の理由は、本場のイベントや他場の場外発売向上策を図ったこと、サテライト場の発売箇所を増やしたことなどです。今年度は、11月の普通開催までで当初予算額を上回る売り上げ状況となっています。

**主な論点** 「本場の入場者数は昨年に比べて増えているのか」との質問に「1日平均入場者数は約1426人で前年度の約97%である」また「早朝開催の検討状況は」との質問に「夜間開催と併売することも含めて関係機関と慎重に協議している」との答弁がありました。

**結果** 全員賛成

### 条例

#### ●住民投票条例の改正

#### 同時実施は不可能に

**概要** 住民投票を他の選挙と同時に行った場合、他の選挙の影響を受けて住民投票自体の争点がずれてしまうなどの懸念から、住民投票の投票日について、他の選挙と同時に実施できないように改正するものです。

**主な論点** 「前は財政状況を理由に同時実施に踏み切ったが、今回は住民投票に対する考えが変わったのか」との質問に「住民投票に対する考え方を検証し、住民投票は他

の影響を排除した形で行うべきとして、見直しを行った」また「同時実施したことによる反省は何か」との質問に「ビラ配布などが自由にできず、住民に意識や理解度が深まらないことである」との答弁がありました。

**結果** 全員賛成

### 指定管理

#### ●きらら交流館の指定管理

#### 大規模改修を想定

**概要** 宿泊研修施設きらら交流館の指定管理者に富士商株式会社を指定しました。指定期間は2年、指定管理料は182万7000円の増額となりました。

**主な論点** 「指定期間は通常3年だが、2年とした理由は」との質問に「3年後に浴室ボイラー等の大規模改修を想定しているためである」また「指定管理料が増額となった要因は」との質問に「レストランなどの配置人数についての要望を受けて協議した結果、人件費が増額となったことが主な要因である」との答弁がありました。

**結果** 全員賛成



館内のトロン温泉



# 委員会レポート

## ■ 民生福祉常任委員会

### 特別会計

◎ 28年度病院事業会計補正予算（第1回）

#### 経営分析・改善策を委託

**概要** 「新病院改革プラン」に基づき、病院改革をさらに推進するため、外部事業者に経営分析・改善策の作成を依頼します。委託料は2年間で1100万円、「公募型プロポーザル」方式を採用し、事業者を決定します。

**主な論点** 「外部に経営分析・改善策の作成を委託するより、病院独自の改善策を可能な限り実践すべきではないか」との質問に「内部ではこれだという減収の原因はつかめていない。独自の改善は無理だと思われても仕方ないが、外部の専門的な知識を持った業者へ分析を依頼し、具体的な改善策を講じる」との答弁がありました。

また委員から経営改善に関連して、診察の待ち時間解消、診療科目ごとの患者推移などの現状分析の資料提供、経営担当者の配置、常勤医師を30名確保することなどの要望、意見がありました。

**結果** 全員賛成

#### 【患者数の推移】

年度/月	入院1日平均	外来1日平均
H28.10	165.7人	408.8人
H27.10	173.5人	422.8人
比較	▲7.8人	▲14.0人
当初予算	180.0人	450.0人

### 所管事務調査

#### 公立保育所を統廃合

**概要** 「公立保育所再編基本計画」は、公立保育所の現状や課題を整理し、平成34年までに新築と統廃合を進めるための方針を定めたものです。

再編案では、以下の計画となっています。

- ①日の出保育園は、小野田駅北側に開設予定の「子育て総合支援センター」付近に新築移転
- ②厚陽保育園は、改築しながら当面継続
- ③下津、出合および津布田の各保育園は統廃合し、「厚狭駅南部地区」に新たな保育所を新設

#### 【公立保育所再編基本計画】

保育所名	定員	現員	新定員
日の出	120人	139人	170人
下津	60人	63人	140人
出合	120人	69人	
津布田	45人	28人	
厚陽	60人	49人	60人

**課題** 保育所の統廃合は、地域社会に与える影響も大きいものがあります。とりわけ、津布田保育園の廃止は、津布田小学校の「廃校」にもつながり、周辺地域の人口減少にも拍車がかかります。また、新設公立保育所と私立保育所の入所競合、保育士配置の問題など課題は山積しています。

**今後の対応** 利用者や地域住民の声を聞きながら慎重に対応していきます。



# 委員会レポート

## ■ 産業建設常任委員会

### 条 例

#### ● 農業委員会条例の改正

#### 公選制から任命制へ

**概要** 法改正により、農地利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）をより良く果たせるようにするものです。

**主な論点** 「具体的な改正は」との質問に「農業委員の定数を 14 人、農地利用最適化推進委員の定数も 14 人とし、農業委員は公選制から市議会の同意を得て市長が任命し、農地利用最適化推進委員は推薦・募集を図り農業委員会が委嘱する」また「いつから行うのか」との質問に「平成 29 年 7 月に任命予定」との答弁がありました。

**結果** 全員賛成

	改正前	改正後	
	農業委員	農業委員	農地利用最適化推進委員
主な役割	農地の権利移動・転用の許可等、農地パトロールなどの現場活動等	農地の権利移動・転用の許可等の委員会での意思決定	農地パトロール等の現場活動
選出方法	公選制・選任制	市長の任命制	農業委員会の委嘱制
定数	25 人（公選 20、選任 5）	14 人	14 人

## ■ 一般会計予算決算常任委員会

#### ● 28 年度補正予算（第 7 回）

#### 法人税の落ち込み

**概要** 山口東京理科大学薬学部研究機器整備事業などに関する債務負担行為のほか、前年度決算に伴う基金積立、臨時福祉給付金給付事業、地域防災崖崩れ対策事業、人件費の調整など歳入歳出それぞれ 7 億 1621 万 8000 円を増額し、総額 335 億 8636 万 2000 円とするものです。

**主な論点** 「法人税の落ち込みはどうか」との質問に「主要法人 30 社のうち 10 社が増加、12 社が減少となった」との答弁がありました。「臨時福祉給付金の対象者は」との質問に「給付額は一人当たり 1 万 5000 円で、給付対象者は 1 万 3500 人を見込んでいる」ま

た「申請の受付場所はどこか」との質問に「市役所玄関ロビーなど 5 カ所である」との答弁がありました。さらに「南平原地区崖崩れの個人負担は」との質問に「本来であれば、地元負担は 20% だが、激甚災害の指定を受けたので、10% に軽減されている」との答弁がありました。

**結果** 全員賛成



南平原地区の崖崩れ

# 委員会レポート・一般質問

## ■ 山口東京理科大学薬学部設置促進 並びに利活用調査特別委員会

●薬学部増築工事（杭工事）請負契約の締結

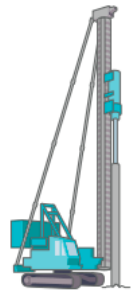
### 地元への説明会を開催

**概要** 山陽小野田市立山口東京理科大学に薬学部を新設するため杭工事を行うもので、6億480万円で「嶋田工業・ヘキムラ興業・エム・ビー・オーシステム特定建設工事共同企業体」が落札しました。工事期間は平成29年5月31日までで、491本の杭を施工します。

**主な論点** 「授業や近所への騒音対策は」との質問に「超低騒音型の重機を使うので、授業には差し支えない」との答弁がありました。また「議決を早めて、少しでも早く杭の発注等したいとのことだが、発注の時期や建築主体工事に至るまでのタイムスケ

ジュールは」との質問に「杭の発注時期は12月14日と聞いており、2月の中旬から杭打ち工事を始め、完了を5月末ぐらいと考えている」との答弁がありました。「資材の確保や人の確保はめどが立っているのか」との質問に「杭や構造体まではあらかたのめどは付いているが、現場の交通整理がすごく大変になるのではないかと考えている」との答弁がありました。「工事に関して、地域への説明会等はするのか」との質問に「開催したいと思っている」との答弁がありました。

**結果** 賛成多数



### 山陽オート売り上げ復調か？

中村博行 議員

**問** 船橋レース場廃止による売り上げへの影響や入場者数の状況、サテライトや電話投票の売り上げ状況はどうか。またレース場の活用など具体的な売り上げ向上策はどうか。

**答** 廃止後も場外発売の推進により大きな影響はない。入場者数も前年並みであり、売り上げは電話投票やサテライト・場外発売の好調から当初予算の79億円以上を見込んでいる。また「四重勝単勝式」の発売開始やパラサイクリングや地域イベント開催など新たなレース場の活用も検討している。



パラメダリストとの  
走行会

### 学園都市構想の考えはあるのか？

岩本信子 議員

**問** 大学を活用した地方創生の基盤が見えてこない。産学官連携を進め、市民と一体感のある学園都市構想の考えはどうか。

**答** 「山陽小野田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、山口東京理科大学を活用した地方創生事業を掲げている。産学官連携をさらに推進し、大学の知的資源を市民に還元等、地域社会、産業と大学が融合するまちづくりを検討しており、改めて学園都市構想計画は、今の段階では考えていない。



薬学部校舎  
完成予想図

# 一般質問

## 条例の理念をもう一度

河野 朋子 議員

**問** 自治基本条例は「協働して市民が主役のまちづくりを進める」ことを目指して、平成23年に策定され、現在見直しが行われている。何よりも、この条例の理念を職員に周知徹底することが重要だと思うが、具体的にどのような方策を考えているのか。

**答** 今回の見直しを機に、勉強会をもう1回開催して「こういう条例があり、こういった意識の下で職員はやっていかなければいけない」ということを、周知徹底しようと考えている。



## 市民の健康づくりのために

吉永 美子 議員

**問** がん検診や特定健診の受診率向上、さらには社会貢献を促進する「健康マイレージ」については、子どもたちを含めた取り組みが重要である。宮崎市のような健康マイレージ事業を導入できないか。

**答** 地方創生の観点から、かなり効果的な事業ではないかと考えているので、関係課と協議をしていく。「健康みやざきマイレージ」は小学生以上で非常に有効だと考える。宮崎市を先進事例として、できるだけ早い時期に取り組みたい。



楽しくチャレンジ！  
(宮崎市の例)

## 公民館はどこに向かうのか？

長谷川 知司 議員

**問** 公民館は、地域住民への市民窓口であり、生涯学習の場であると思うが、今後どのような公民館づくりを目指すのか。また、館長の身分と待遇に差があり、同一労働・同一賃金となっていないのではないか。

**答** 市内全校で導入しているコミュニティスクールにおいて、公民館は学校、地域、家庭を結ぶ中心的役割を目指している。

各館長の仕事にあまり差はないが、身分、待遇の差があるのは、制度移行中の過渡期である。



市民館の中にある  
小野田公民館

## 市財政の現状から、今後の課題は

石田 清廉 議員

**問** 人口減少、高齢化・少子化に伴う社会保障費の増大、公共施設老朽化に伴う更新費用の増大など、今後の市財政運営に大きな負担となるが、将来に向けて取り組むべき課題をどう把握しているか。

**答** 一般財源の確保と歳入に見合った歳出の抑制を進めていく。また、使用料、財産収入、広告収入など財源確保に努め、歳出では公共施設の統廃合や長寿命化なども検討しながら、限られた財源の有効活用と経常経費の不断の見直しに努める。



老朽化で空き家が  
目立つ市営住宅





# 一般質問

## スポーツによるまちづくりは？

杉本保喜 議員

**問** 明治維新150年に向けて、本市はどのような計画があるのか。スポーツイベントの具体的な計画として、本市に生誕、明治維新における長州の傑物として活躍された来嶋又兵衛を追悼する剣道大会を「スポーツツーリズム」として捉え、具体化を図ってはどうか。

**答** 本市の特長的コンテンツを考慮中である。本市は、来嶋又兵衛の生誕地であり、明治維新150年に合わせ、剣道というスポーツだけでなく、観光を含んだ大会に向けて観光課と一緒に考えていきたい。



来嶋又兵衛誕生の碑

## 住民投票条例をなぜ改正？

下瀬俊夫 議員

**問** 4年前、住民投票条例が議会で修正された時、市長は「民主主義より経費が大事」との理由で再議にかけ、条例修正を阻止した。今回の住民投票条例の改正提案は、その立場を180度転換したがその理由は何か。

**答** 前回の条例修正は私の考えと違うため再議を申し立てた。今回の条例改正は「再議が間違っていた」と客観的にはそう思われても仕方がない。



## 国保料滞納者の実態把握を

中島好人 議員

**問** 本市の資格証明書の発行率は、宇部市の7.2%に対し、13.5%と県下で2番目に高い率となっている。国は、資格証明書の交付については、文書だけではなく、電話、戸別訪問で滞納者と接触を図り、実態把握に努めるとともに相談しやすい環境を整えることとしているが、この方向で運用すべきではないか。

**答** 資格証明書の発行率が宇部市と比較して高いので、一度は電話や訪問をして、対象者の状況を確認する方向で検討する。



## セメント町周辺の交通安全対策を

山田伸幸 議員

**問** 公園通り周辺の渋滞からの抜け道として、車が平成町からセメント町を利用し、デイサービスに通うお年寄りや食料品店の買い物客が危険な状態である。以前から指摘してきたが、何も対策されていない。公園通りの拡張までにはかなりの期間があるが、どうするのか。

**答** 生活道路として危険な状態であると認識しており、地元で生活しておられる皆さんに支障がない形で対策を考えていきたい。



狭い一方通行のセメント町

# 一般質問

## 厚狭駅にさくら・ひかりの停車を

松尾数則 議員

**問** やまぐち幕末 ISHIN 祭、デスティネーションキャンペーンが今後予定されている。広域観光振興の推進に長門市、美祢市の玄関口である厚狭駅にさくら・ひかりの停車を県、JR に要望できないか。

**答** 厚狭駅は重要な交通拠点である。新幹線厚狭駅の存在意義を高め、利用拡大について一石を投じる時期に来ている。広域観光振興に伴う誘客増をしっかりと図り、今後も波状的に継続してさくら・ひかりの厚狭駅停車を求めていきたい。



## 水道事業の環境整備は大丈夫か

岡山 明 議員

**問** 水道事業の施設資産の7割を占める水道管路だが、この管路の老朽・耐震化についての整備状況はどうか。

**答** 水道管路の総延長は419 kmであり、そのうち法定耐用年数40年を経過している管路は約123 kmで経年化率は約30%、耐震化率については全体で18.5%である。将来にわたって安全な水道水の安定供給を行うためにも、水道管および施設の更新が必要不可欠である。そのためにも、水道料金改定の議案を上程した。



## 本や資料の廃棄は適正か

矢田松夫 議員

**問** 旧厚狭図書館から厚狭地区複合施設内への移転時に、市民財産である約2万5千冊の本や資料が廃棄されたが、その処理は適正だったか。

**答** 蔵書スペースもなく、家庭から出る雑誌類同様にリサイクル処分をした。希望する方や各公民館への再活用を思い付かず、もったいないことをしたと深く反省している。今後は新たに作った規程に基づく処理をし、除籍対象の本や資料は全て譲渡会を開催する。



厚狭図書館が  
移転した複合施設

ニュース

## 委員会構成が変わりました

伊藤議員の辞職に伴い、12月から委員会構成が変更となりました。

### 【産業建設常任委員会】

・委員 岩本 信子  
(民生福祉常任委員会から)

### 【一般会計予算決算常任委員会】

・委員長 小野 泰  
・副委員長 松尾 数則  
・委員 岩本 信子

### 【山口東京理科大学薬学部設置促進並びに利活用調査特別委員会】

・委員長 長谷川知司  
・副委員長 吉永 美子

## ◎産業建設常任委員会

視察者 ■ 中村博行 長谷川知司 伊藤 實

杉本保喜 松尾数則 山田伸幸

視察日 ■ 平成 28 年 11 月 15 日～ 16 日

### 【地域公共交通について】

○岡山県玉野市

①コミュニティバスとデマンドタクシーの二本立て

②公共交通網の人口カバー率が 98.6% に向上

○香川県坂出市

①路線バスと調整し、デマンドタクシー実施

②利用者拡大のためのイベント実施

③交通情報がひと目で分かるマップの作成

＜考察＞

玉野市においては、市から事業者への補助金が削減できた上、利用者の満足度は高く、利用者数も増加しており、見習う点が多い。

### 【中小企業振興について】

○香川県丸亀市

①企業訪問等によるニーズ調査に基づき、利用しやすい施策を展開

②パンフレット等による企業支援の情報提供  
＜考察＞

市内中小企業事業者や経済の活性化のためにも、重点テーマと具体的な施策を明記した丸亀市産業振興計画や支援補助事業は大いに参考になった。



香川県坂出市

## ◎会派「誠風」

視察者 ■ 石田清廉 笹木慶之 杉本保喜

視察日 ■ 平成 28 年 11 月 24 日～ 25 日

○奈良県北葛城郡王寺町

①滞納整理事業の実績、評価及び留意点

②公債・私債権「公金徴収一元化」取り組み  
＜考察＞

県と連携した「協働徴収（7町）」の組織に加入し、各町が抱える困難事案の事例研究等を通じた人材育成が徴収率向上に寄与している。また、平成 25 年には債権管理条例を制定し、公債権・私債権の「公金徴収一元化」に取り組む等多様な方策を講じており、時効による不納欠損処理は皆無であること等確実な成果を上げている。「納税義務者の全員納期内納税者」を最終目標とした取り組みは有効な先進事例として高く評価できる。

○千葉県我孫子市

①公共施設等総合計画の概要と今後の課題

②提案型公共サービスの民営化制度の導入

③公共施設包括管理業務委託の導入

＜考察＞

民間ができる仕事の提案を募り、市民にプラスとなるものは民営化を進め行政の効率化を図っている。この制度により、公共施設等の保守・点検、維持管理の包括管理業務委託を平成 24 年度から導入し、低コストで高いサービスを確保している。有益な先進事例である。



千葉県我孫子市

## ◎議案に対する議員の賛否状況

12月定例会で議案等31件を審議し、全員賛成とならなかった6件を掲載しています。全議案の審議結果は、市議会ホームページに掲載しています。

平成28年12月定例会 議案の審議結果	議決結果	議員名																		
		石田清廉	岩本信子	大井淳一朗	岡山明	小野泰	河野平男	河野朋子	笹木慶之	下瀬俊夫	杉本保喜	中島好人	中村博行	長谷川知司	松尾数則	三浦英統	矢田松夫	山田伸幸	吉永美子	尾山信義
平成28年度山陽小野田市地方卸売市場事業特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山陽小野田市長等の給与に関する条例及び山陽小野田市病院事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○
山陽小野田市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○
山陽小野田市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
山陽小野田市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
山口東京理科大学薬学部増築工事(杭工事)請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 ー：棄権又は欠席 尾山信義議員は議長であるため賛否の結果はありません。

お知らせ

### 3月定例会会期日程(予定)

#### 本会議の日程

3月定例会の日程(案)をお知らせします。会期日程は、諸事情により変更される場合があります。ご了承ください。  
開会時間は午前10時です。  
(一般質問は午前9時30分から)

月 日	本会議
2月22日(水)	議案上程・説明
3月2日(木)	一般質問
3月3日(金)	一般質問
3月6日(月)	一般質問
3月7日(火)	質疑・討論・採決
3月23日(木)	質疑・討論・採決

## 編集室より



梅の花もほころび、春の到来が待ち遠しい頃となりました。

議会だよりも硬いイメージを払拭して、<sup>ふっしょく</sup>「市民にわかりやすく」をテーマに、刷新するため議論を重ねています。

まず目に留まる表紙、読みたくなるレイアウト、編集内容などについてです。

現在、リニューアルに向けて最終段階の検討に入っています。ご期待ください。

#### ◎広報広聴特別委員会

委員長 長谷川 知司 副委員長 河野 朋子  
委員 大井 淳一朗 委員 笹木 慶之  
委員 下瀬 俊夫 委員 中村 博行  
委員 矢田 松夫 委員 山田 伸幸  
委員 吉永 美子

《表紙の説明》 厚狭校区婦人会と議会との市民懇談会が開催されました。内容は市民病院と公共交通についてです。参加者から「市民病院に通院することが難しい」「厚狭地区に入院できる病院がなくて困る」などの意見が出されました。